

## 令和4年度第1回沖縄県行財政改革推進本部会議 議事概要

- 1 開催日時 令和4年7月25日(月) 午後1時30分から午後3時00分
- 2 開催場所 県庁6階第1・第2特別会議室
- 3 出席者 玉城知事(本部長)、池田副知事(副本部長)、島袋政策調整監  
嘉数知事公室長、宮城総務部長、儀間企画部長、  
金城環境部長、宮平子ども生活福祉部長、諸見里医療企画統括監  
崎原農林水産部長、松永商工労働部長、宮城文化観光スポーツ部長  
島袋土木建築部長、名渡山会計管理者、松田企業局長  
我那覇病院事業局長、半嶺教育長、山城議会事務局長  
下地労働委員会事務局長、玉寄監査委員会事務局監査課長

### 4 議事

- ◆議題1 「沖縄県行政運営プログラム」に係る実績総括について
- ◆議題2 「第9次行財政改革プラン(仮称)」たたき台概要について
- ◆報告事項 「令和4年度沖縄県行財政改革プラン(優先的な取組)」

### 5 概要

#### ◆議題1

平成30～令和3年度に実施した「沖縄県行政運営プログラム」の各実施項目について、事務局より全体の達成状況の概要説明を行った後、達成状況が「目標(計画)を下回った」の実施項目を所管する各本部委員より概要説明

#### ◆議題2

「沖縄県行政運営プログラム」(第8次行財政改革計画)が令和3年度で実施期間を終了したことから、新たな行財政改革計画(第9次行財政改革プラン(仮称))策定に係るたたき台の概要説明

#### ◆報告事項

「令和4年度沖縄県行財政改革プラン(優先的な取組)」で取り組んでいる実施項目等の概要報告

### 【意見交換】

#### ◆議題1

○実施項目21「業務継続計画の策定の推進」

(意見)

業務継続計画の策定が、市町村は87.8%策定済みで、県は50%策定(3地方が未策定)となっている。県が50%となっている理由が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で図上訓練ができず、業務継続計画が策定できないということだが、災害はいつ発生するか分からないので、先に業務継続計画を策定し、その後訓練

を実施するなど、早急な策定はできないか。

(回答)

未策定地方については、早急に策定できるよう取り組んでいきたい。  
また、未策定の市町村についても業務支援を行い早急に策定できるよう取り組む。

◆議題2

○目標中の「デジタル技術を活用した能率的な事務の推進体制」について

(意見)

「能率化」の他に「信頼性」や「安全安心の確保」などの観点の「信頼性のある行政運営」という観点からDXの活用・取組もぜひ、実施項目に含めてほしい。

(回答)

検討する。

◆報告事項

○取組中の「多様な働き方に対応した職場環境基盤整備」について

(意見)

庁内情報通信環境等の最適化とは、Wi-Fiルーターを各フロアセクションに、設置することにより、モバイル化を進めるということか。

例えば県民の方々が県庁に来て申請をするなどの場合、1階の県民ホールでWi-Fiが使えれば、事前に申請様式等をダウンロードしながら情報収集することもできることから、スムーズな申請等に繋がるということも考えられる。是非検討してほしい。

(回答)

モバイル化やWi-Fiについて、全て実施するのは費用が高額になることが想定される。回線のトラフィックも懸念されるため、どの程度のスケールで整備が必要か、需要等について調査し検討している。

以上